

宮城県中部地域養殖復興プロジェクト計画書  
 (表浜支所カキ部会②)

地域養殖復興 プロジェクト名称	宮城県中部地域養殖復興プロジェクト		
地域養殖復興 プロジェクト運営者	名 称	宮城県漁業協同組合	
	代表者名	代表理事理事長 阿部 力太郎	
	住 所	宮城県石巻市開成1番27	
計画策定年月	平成25年2月	計画期間	平成25年3月～平成28年5月 ■復興1期目 ・H25. 3月～H26. 5月 ■復興2期目 ・H25. 3月～H27. 5月 ■復興3期目 ・H25. 6月～H28. 5月

## 1 目的

宮城県漁業協同組合表浜支所は宮城県石巻市の東部、牡鹿半島に位置し、支所管内には四つの浜（小淵浜、給分浜、大原浜、小網倉浜）があり、カキ養殖の主力産地となっている。平成22年度末の正組合員は169名、准組合員130名、合計299名で養殖業（カキ、ワカメ、ノリ）・小型漁船漁業（春漁・アナゴ・イカ等）・小型定置網が営まれて、総取扱高は19億8千万円でその内73%に当たる14億5千万円を養殖生産物が占めており、養殖業は当地区において最も重要な漁業種類となっている。

しかしながら、東日本大震災で発生した津波により、海上の養殖施設及び陸上の養殖関連施設が破壊・流失し、さらには漁船も7割近くが流失するなど、壊滅的な被害を受けた。

本プロジェクトは、安定的な漁業収入が得られない現在、被災後のカキ養殖（被災後の再開希望者69名中55名）の漁業経営の早急な再建を実現させるため、種ガキ、養殖資材、漁船等が整った小淵浜地区の5経営体が協業体を形成し共同作業を行うことにより、カキ養殖業の早期復興を図るものである。（カキ養殖再開希望者55名中 今回参加5名 参加済3名 47名は検討中である。）

本グループのカキ生産は、剥き身ガキ、殻付ガキ、種ガキであり、販売方法として剥き身は漁協の共販に全量出荷、殻付ガキは北海道へ販売、種ガキはグループ生産者の種苗であり余裕が出た場合は漁協を通して「他地域のカキ生産地」への販売を行う。

## 2 地域養殖復興プロジェクト参加者等名簿

### (1) 宮城県中部地域養殖復興協議会 委員

区分	所属	役職	氏名	備考
養殖関係	宮城県漁業協同組合	理事	佐藤 徳弥	役職指定
養殖関係	宮城県漁業協同組合 石巻総合支所	運営委員長	丹野 一雄	役職指定
養殖関係	宮城県漁業協同組合 石巻総合支所	支所長	渥美 武義	役職指定
地方公共団体	宮城県東部地方振興事務所 水産漁港部	部長	武川 治人	役職指定
地方公共団体	石巻市産業部水産課	課長	勝亦 陸男	役職指定
地方公共団体	女川町産業振興課	課長	阿部 敏彦	役職指定

### (2) 宮城県漁業協同組合表浜支所カキ部会②

区分	所属	役職	氏名	備考
養殖関係	宮城県漁業協同組合 表浜支所	運営委員長	木村 千之	役職指定
養殖関係	宮城県漁業協同組合 表浜支所	部会長	木村 美輝	
養殖関係	宮城県漁業協同組合 表浜支所	副部会長	佐藤 喜一郎	
地方公共団体	宮城県東部地方振興事務所 水産漁港部 水産振興班	技術主幹	阿部 丈晴	役職指定
地方公共団体	石巻市産業部水産課	課長補佐	及川 伸悦	役職指定

### 3 震災前の養殖業の概要

平成22年度の生産金額(漁協共販実績)は、19億8千万円であり、その内訳は、カキ養殖が7億7千万円(39%)、ワカメ養殖が4億8千万円(24%)、ノリ養殖が1億9千万円(10%)であり、これらの養殖種で支所の水揚げ金額の73%を占めていた。また、カキ養殖については数量621トンであり、平成18年の低気圧災害やノロウイルスによる風評被害から立ち直り単価も出荷量も増加傾向にあった。

※(小淵浜25名 3億3千万円 ・ 給分浜20名 2億円 ・ 小網倉浜24名 2億4千万円)

・震災前の施設等の状況(小淵浜参加者分)

施設名		所有者 (個人・共同利用の別)	規格	施設数
養殖施設 別紙①のとおり	延縄式①-1	個人所有	延縄式 110mダブル	20台
	延縄式①-2	個人所有	延縄式 65mダブル	40台
	種ガキ養殖 施設①-1	個人所有	種ガキ養殖施設 110mダブル	15台
カキ処理場及び設備		共同利用 (石巻市所有)	建屋(338.6㎡) 作業台剥き穴3ヶ	1棟
			冷蔵庫・海水冷却・滅菌装置、 海水ろ過装置、カキ浄化装置	
フォークリフト		個人所有	3トン	5台
作業船		個人所有	1.2～6.1トン	10隻

### 4 被災状況

施設名		規格及び数量	金額	被災内容
養殖施設 別紙①のとおり	延縄式①-1	延縄式 110mダブル 20台	51,729千円	滅失
	延縄式①-2	延縄式 65mダブル 40台	73,036千円	滅失
	種ガキ養殖 施設①-1	種ガキ養殖施設 110mダブル 15台	38,797千円	滅失
カキ処理場及び設備		建屋1棟	338.6㎡	滅失
		設備一式	2,396千円	
フォークリフト		個人所有 5台	0千円	滅失
作業船		1.2トン～6.1トン 10隻	63,600千円	9隻流失
養殖生産物		種ガキ	3,000千円	6,000連滅失
		剥き身用殻付カキ	68,404千円	滅失

※カキ養殖施設金額1台あたり

┌	延縄式110mダブル	2,586,480 円
	延縄式65mダブル	1,825,900 円

## 5 計画の内容

### (1) 共同化の取組

カキ養殖は、養殖筏の設置、撤去作業及び生産作業までの一連の生産工程において、人手を要するため期間雇用者を雇い作業を行っていたが、当地区では7月以降は穴子漁やイカ釣り漁、刺し網など、他漁業も繁忙期のため期間雇用者の確保が難しく、筏設置作業や撤去作業に多くの日数を費やし多大な労力と経費が嵩む状況にあった。

このため、5名が協業体を組織し、筏設置・撤去作業、種ガキ採苗作業及び生産作業を行い、下記取組を行っていく。

#### ①収支（収入・経費）の協業化

・水揚収入及び経費のうち人件費は参加者5人のプール制として管理し、協調して取り組む。

#### ②養殖作業の共同化

・筏の設置及び撤去作業等を共同化し、作業日数の短縮と洋上作業の負担軽減を図る。

#### ③種ガキ採苗作業の共同化

・種ガキ確保は、原盤投入のタイミングが重要であるため迅速に対応する必要がある。このため、採苗投入作業等の共同化を図り、作業の効率化と迅速化に取り組む。

#### ④養殖作業管理・むき身生産・殻付カキ出荷の共同化

・養殖管理、むき身生産、殻付カキの出荷を協業体（共同）で行うとともに、定期的に養殖管理及び生産方法（手法）の見直し・改善に向けた協議を行い、よりよい生産体制の構築を目指す。

(2) がんばる養殖復興支援事業の活用

- ・事業実施者：宮城県漁業協同組合
- ・生産契約先又は契約養殖業者名：別紙②のとおり
- ・実施年度：平成24年度～28年度
- ・取組スケジュール

年	期間	24年	25年	26年	27年	28年
検討期間	24年4月～25年2月	-----				
事業期間1	25年3月～26年5月		—————			
事業期間2	25年3月～27年5月		—————	—————		
事業期間3	25年6月～28年5月		—————	—————	—————	

(3) 施設復興計画

施設名	所有者(個人・共同利用の別)	規格	震災前	復興1期目	2期目	3期目	活用する事業名
延縄式①-1	個人所有	延縄式 110mダブル	20台	20台	20台	20台	養殖施設災害復旧事業
延縄式①-2	個人所有	延縄式 65mダブル	40台	0台	40台	40台	養殖施設災害復旧事業
種ガキ養殖施設	個人所有	種ガキ施設 110mダブル	15台	15台	15台	15台	自己復旧
カキ処理場	共同利用	建屋・設備 一式	1棟 (338.6㎡)	1棟	1棟	1棟	水産業共同利用施設復旧整備事業
フォークリフト	個人所有	3トン	5台	0台	0台	0台	
	漁協所有	3トン	0台	5台	5台	5台	支援物資
漁船	個人所有	1.2～6.1トン	10隻	1隻	1隻	1隻	
	共同利用	2.6～7.9トン	0隻	9隻	9隻	9隻	共同利用小型漁船建造事業

(4) 生産量及び経営体数

平均単価:剥き身=円/kg ・ 殻付カキ=円/本 ・ 種ガキ=円/連

項目		震災前	復興1期目	復興2期目	復興3期目
剥きカキ	生産量(kg)	60,908	53,884	53,884	56,720
	生産額(千円)	78,520	64,984	64,984	68,404
	平均単価(円)	1,289	1,206	1,206	1,206
殻付カキ	生産量(本)	500	400	400	400
	生産額(千円)	2,625	2,240	2,240	2,240
	平均単価(円)	5,250	5,600	5,600	5,600
種ガキ	生産量(連)	400	0	0	400
	生産額(千円)	200	0	0	200
	平均単価(円)	500	0	0	500
経営体数		5	5	5	5

※ 殻付カキは、震災前は1本5,250円で販売していたが、復興計画では平成24年に殻付カキを1本5,600円で販売したことを踏まえて計上した。

## (5) 復興に必要な経費

(単位:金額千円)

		震災前の状況 (平成22年)	復興1期目 H25年3月～ H26年5月	復興2期目 H25年3月～ H27年5月	復興3期目 H26年6月～ H28年5月
収 入		81,345	67,224	67,224	70,844
生産量	剥き身 (kg)	60,908	53,884	53,884	56,720
	殻付カキ (本)	500	400	400	400
	種ガキ (連)	400	0	0	400
生産額	剥き身 (千円)	78,520	64,984	64,984	68,404
	殻付カキ (千円)	2,625	2,240	2,240	2,240
	種ガキ (千円)	200	0	0	200
経 費		69,256	71,835	74,361	70,382
借入金利息		830	0	0	0
損害保険料		2,807	2,216	3,049	2,632
固定資産税		0	0	0	0
漁業権行使料		120	120	120	120
漁業施設共済掛金		0	1,472	1,472	1,472
人件費		20,964	48,550	44,350	43,900
水道光熱費		1,323	970	970	1,021
種苗代		0	263	1,577	2,500
餌代		0	0	0	0
養殖用資材代		4,127	0	0	0
器具・備品代		3,333	2,959	3,262	911
修繕費		6,901	621	869	745
魚箱・氷代		1,620	1,433	1,433	1,509
販売費		5,028	4,755	4,755	5,005
その他の経費		14,410	2,917	4,083	3,500
減価償却費		7,793	1,160	1,851	470
施設利用料		0	4,399	6,570	6,597
収 支		12,089	▲ 4,611	▲ 7,137	462
償却・利用料前利益		19,882	948	1,284	7,529

<養殖の生産方法>

カキ生産は9月末から出荷を開始し、5月下旬で終了する。6月上旬には、前年に採苗した種ガキを垂下ロープに挟む「種挟み作業」、養殖筏の撤去作業や次期生産に向けた養殖筏(種ガキ筏)の設置作業を行い、7月下旬には、種ガキ採苗の準備と秋から出荷が始まるカキ養殖施設の沖出し作業、9月末からむき身生産を行う。

<経費の考え方>

- 損害保険料 … 漁船に対する保険料
- 漁業権行使料 … 養殖施設台数等により算出
- 漁業施設共済掛金 … 養殖施設台数により算出
- 人件費 … 1養殖期間毎の水揚金額から生産経費を減じて生産期間(3年)で按分し計上
- その他の経費 … 通信費、旅費交通費等(22年確定申告書実績の1/2を計上)
- 水道光熱費・燃油代 … カキ処理場の水道、電気料金。出荷1タル(10kg)につき180円。

※カキ養殖に使用するジーゼル船と船外機船(共同利用船)のガソリン費については燃料費がわずかであるため計上しないこととした。

- 種苗代 … 原盤代(カキの幼生を付着させるホタテの貝殻)、針金、豆管等
- 養殖資材代 … カキ生産に必要な養殖資材代
- 魚箱・氷代 … カキ出荷用容器、カキ出荷用ポリ袋、レットル代
- 販売費 … 販売手数料(4%)、運賃代
- 減価償却費 … 養殖施設の自己負担分にかかる減価償却費
- 施設利用料 … 共同利用漁船及びカキ共同利用施設の利用料

6 復興後の目標

(1)生産目標

		震災前(平成22年)		10年後	
養殖施設		延縄式110mダブル 20台	→	延縄式110mダブル 20台	
		延縄式65mダブル 40台		延縄式65mダブル 40台	
		種ガキ110mダブル 15台		種ガキ110mダブル 15台	
陸上施設		建屋1棟		建屋1棟	
		設備一式		設備一式	
養殖業者数		5経営体		5経営体	
常時養殖従事者数		15人(経営者含む)		15人(経営者含む)	
臨時雇用者数		15人		15人	
生産量	剥き身カキ	60,908kg			59,556kg
	殻付カキ	500本			2,000本
	種ガキ	400連		400連	
生産金額		81,345千円		83,224千円	

※10年後の生産量はH20～H22までの1台当たりの生産量・単価から算出した。

(2)生産体制

共同生産体制を確立させ、作業時間の短縮や経費削減を図り効率的な生産体制を目指す。

また、現在取り組んでいるカキ養殖とワカメ養殖の兼業を継続し、安定した養殖経営を行っていく。

7 復興計画の作成に係る地域養殖復興プロジェクト活動状況

実施時期	協議会・部会	活動内容・成果	備考
平成25年2月	第1回表浜支所カキ部会②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会長並びに会長代理の選任について</li> <li>・宮城県中部地域養殖復興プロジェクト養殖復興計画書の部会承認について</li> </ul>	
平成25年2月	第8回宮城県中部地域養殖復興プロジェクト協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県中部地域養殖復興プロジェクト養殖復興計画書の承認について</li> </ul>	